

(案)

# 恵那市公共施設等総合管理計画

平成 29 年 3 月策定

令和 4 年 月改訂

恵 那 市

---

－ 目 次 －

1. 計画の基本的事項	3
1.1. 公共施設等総合管理計画の背景	3
1.2. 公共施設等総合管理計画の位置づけ	3
1.3. 計画期間	4
2. 人口状況	5
2.1. 人口推移と将来予測	5
2.2. 地域別人口比較	6
2.3. 地域別年齢階層別人口比較	6
3. 財政状況	7
3.1. 歳入の予測	7
3.2. 歳出の予測	8
4. 公共施設等の保有状況	9
4.1. 公共建築物	9
4.2. インフラ施設	14
4.3. 地区別公共施設配置状況	19
4.4. 公共建築物の経費（普通会計分）	27
4.5. 更新費用の試算	28
4.6. 長寿命化対策を行う場合の試算	36
5. 課題の整理と公共施設等維持管理の方向性	43
5.1. 課題の整理	43
5.2. 公共施設等維持管理の方向性	43
6. 公共建築物再配置の指針と目標	45
6.1. 基本指針	45
6.2. サービスの提供方法の検討	46
6.3. 複合化の推進	47
6.4. 公共建築物受益者の範囲を考慮した配置	49
6.5. 再配置による公共建築物保有量の目標	53
7. インフラ施設の維持管理の指針	54
7.1. 長寿命化と安全確保	54
7.2. 点検・診断等の実施	55
7.3. 維持管理・修繕・更新等の実施	56
7.4. 長寿命化の実施	57
7.5. 復旧計画の策定	58
7.6. 安全確保の実施	58
8. 維持管理・運営の効率化	59
8.1. 民間との連携	59
8.2. 庁内の横断的協力	59
9. 公共施設等総合管理計画の実施体制	60
10. フォローアップ	60
11. 公共建築物小分類別再配置指針	61

---

---

## 1. 計画の基本的事項

### 1.1. 公共施設等総合管理計画の背景

現在、日本全国で公共建築物及びインフラ施設を含めた公共施設等の老朽化対策が大きな課題になっています。

戦後の人口増加と経済発展に伴い公共施設等は整備されてきましたが、近い将来に多くの公共施設等が更新時期を迎えて財政を圧迫することが懸念されています。また、平成 24 年 12 月の中央自動車道笹子トンネル天井板落下事故のように公共施設等の老朽化が原因となった事故も発生しており、公共施設等の管理者には安全の確保が強く求められています。

図 1.1-1 に公共施設等総合管理計画の対象となる施設の区分を示します。

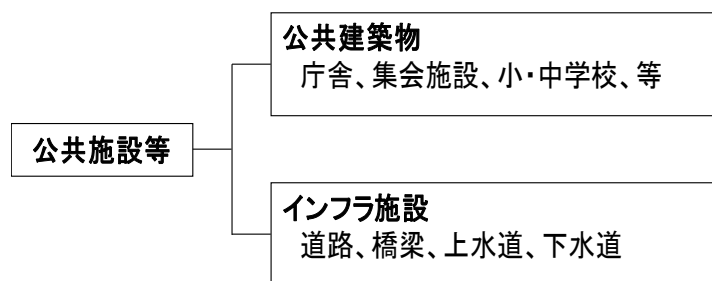


図 1.1-1 公共施設等総合管理計画の対象施設

### 1.2. 公共施設等総合管理計画の位置づけ

国土交通省は平成 25 年 11 月に「インフラ長寿命化基本計画」を策定し、インフラ施設の戦略的な維持管理・更新を推進するための方針を示すとともに、インフラ施設管理者に「インフラ長寿命化計画（行動計画）」を策定するよう求めています。

これを受けて総務省は、平成 26 年 4 月に地方公共団体に対して、公共施設等の総合的かつ計画的な管理を推進するため、「公共施設等総合管理計画」を策定するよう要請しました。

公共施設等総合管理計画は、恵那市（以下、本市）が保有するすべての公共建築物及びインフラ施設を管理していく上での基本方針を示すもので「インフラ長寿命化基本計画」における地方公共団体においてインフラ長寿命化計画（行動計画）に該当します。その方針に従い、令和 2 年 9 月に「恵那市公共施設個別施設計画」（以下、「個別施設計画策」）を策定し、公共施設等の管理を実施しています。

このたび、令和 3 年 1 月 26 日付けで総務省から示された「令和 3 年度までの公共施設等総合管理計画の見直しに当たっての留意事項について」に基づき、「恵那市公共施設等総合管理計画」（以下、「総合管理計画」）の見直しを図ることとします。

図 1.2-1 に公共施設等総合管理計画の位置づけを示します。

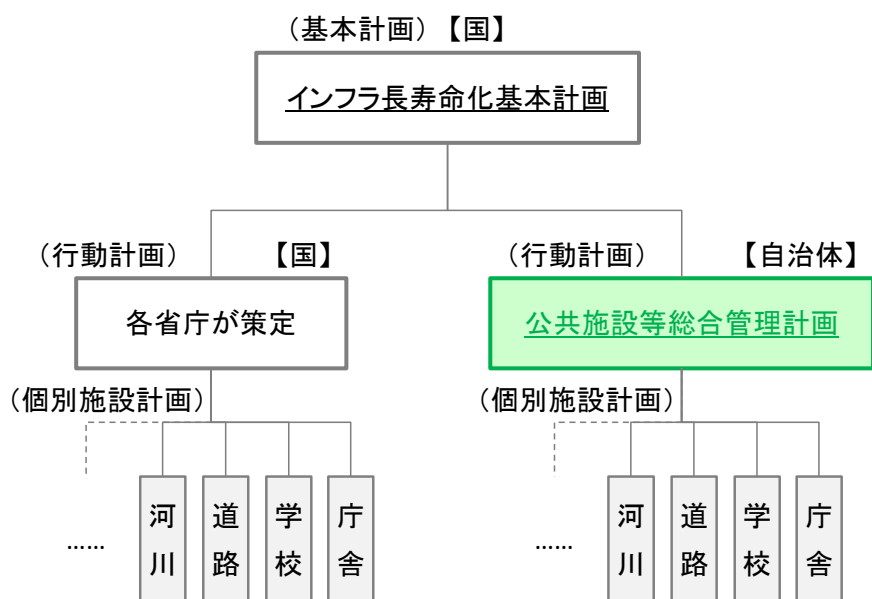


図 1.2-1 公共施設等総合管理計画の位置づけ

### 1.3. 計画期間

中長期的な視点に立った公共施設等の管理を実施するため、本計画の計画期間は、平成29年度から令和38年度までの40年間とします。

ただし、公共建築物については、平成28年3月に恵那市が策定した「恵那市公共施設再配置計画」に基づき、10年後の将来人口を見据えた公共建築物のあり方を示します。

公共施設等の管理に関する個別施設計画等と連携し、各計画において管理方針の見直し等が行われた際には、適宜、本計画に反映するものとします。



## 2. 人口状況

### 2.1. 人口推移と将来予測

平成27年から令和2年にかけて、本市の人口は51,073人から47,774人となり、6.5%減少しました。令和12年の将来人口は約42,900人となり、令和2年と比較して10.2%の減少と推計され、その後も、さらに人口減少が加速すると予測されます。

令和2年10月に策定した「第2期恵那市まち・ひと・しごと創生人口ビジョン」によると令和27年には総人口が34,315人まで減少すると推測されます。この傾向が続けば特に65歳以上の高齢者が総人口に占める割合は平成27年の32.6%から、団魂の世代が75歳以上の後期高齢者となる令和7年に37.2%、令和27年は、44.3%まで増加し2人に1人が65歳以上の高齢者になると予測されます。このため「第2次総合計画後期基本計画」だれもが住んでみたい、住み続けたいと思う施策を総合的に展開することにより自然動態や社会動態の改善に努め、地域コミュニティを維持していけるよう、令和7年における目標人口を46,000人としています。

しかしながら人口減少対策を講じてもなお、人口減少及び少子高齢化が進行すると予想され、加えて年齢層別の人口と、その構成比が大きく変化することや、平均世帯人員も減少傾向となり老人世帯の増加や核家族化が進行することがうかがえます。公共施設に必要な機能の変化が予想され、今後は公共施設に求められる長期的な需要を勘案し、適切に対応する必要があります。

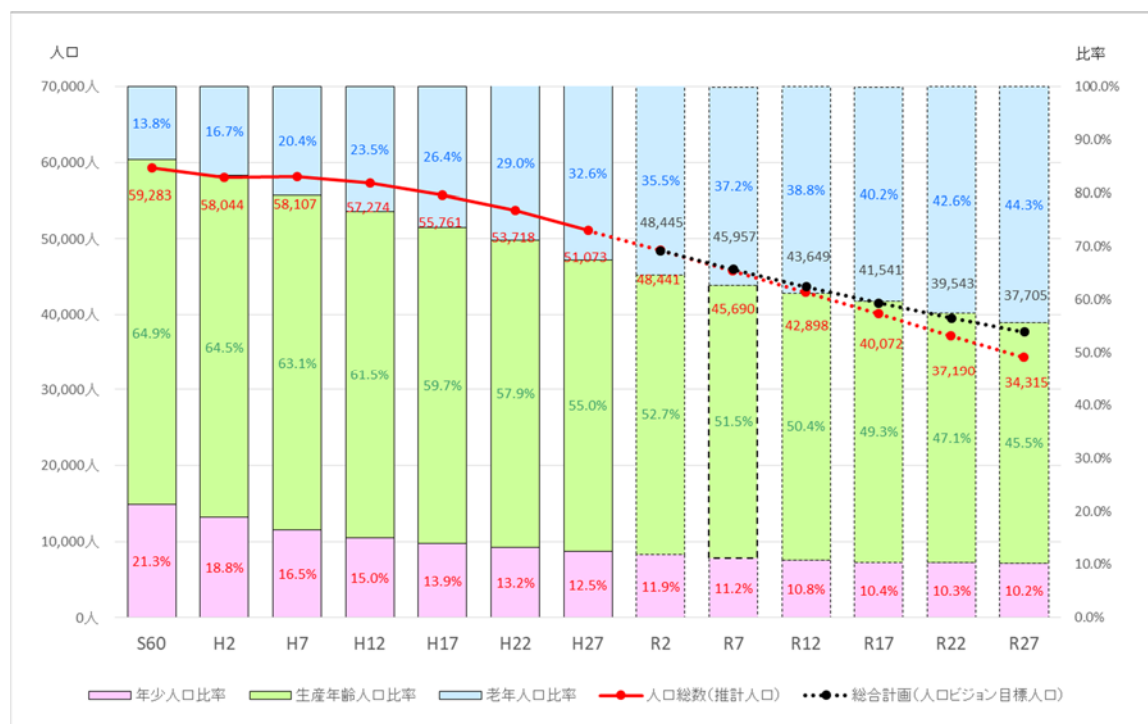


図 2.1-1 国勢調査人口の推移と将来推計

出典：国勢調査（昭和55年～平成27年人口）

出典：第2次恵那市総合計画後期基本計画

第2期恵那市まち・ひと・しごと創生人口ビジョン

## 2.2. 地域別人口比較

平成22年から平成27年までの5年間の人口減少は、2,645人、4.9%減少となっています。減少率が低い大井町・長島町地区でも、それぞれの人口が13,259人、9,758人となり、262人（1.9%）、182人（1.8%）の減少となりました。

減少率の高い飯地町と上矢作町地区においては、人口がそれぞれ621人、1,960人となり、112人（15.3%）、279人（12.5%）の減少となっており、特に笠周地域及び恵南地域の人口減少率が高くなっています。

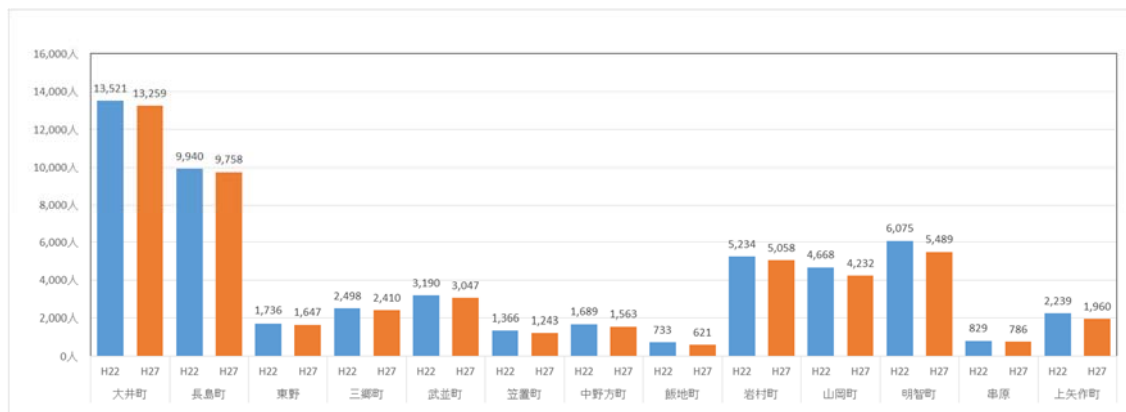


図 2.2-1 地域別人口比較

出典：国勢調査

## 2.3. 地域別年齢階層別人口比較

平成22年と平成27年を比較すると、生産年齢人口が13地区すべてにおいて減少しており、老年人口は3地区以外においては増加しているため、今後は、地域によっては、生産年齢人口を老年人口が上回ると推測されます。

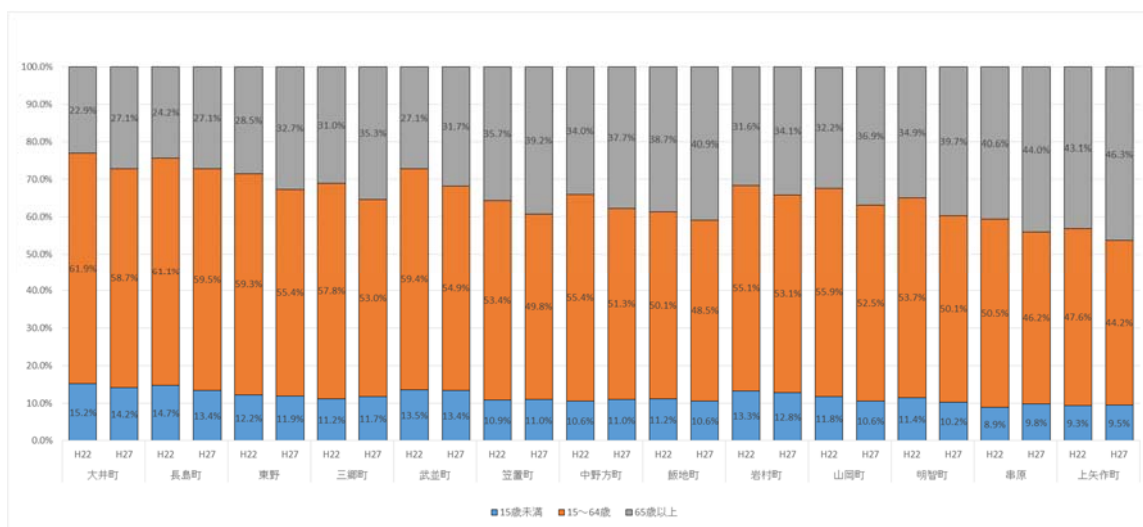


図 2.3-1 地域別年齢階層別人口比較

出典：国勢調査

### 3. 財政状況

#### 3.1. 歳入の予測

長期財政計画で令和7年度の普通会計の歳入推計額の内訳をみると、最も大きな割合を占めているのは、地方交付税（37.5%）及び市税（24.9%）です。自主財源である市税は、平成25年度から令和7年度までほぼ同額で推移します。地方交付税は合併による特例措置が段階的に縮減されるため、平成25年度をピークに令和7年度までに約14.0%が減額となります。このため、歳入総額は、平成25年度から令和7年度までに約18億円の減少となります。

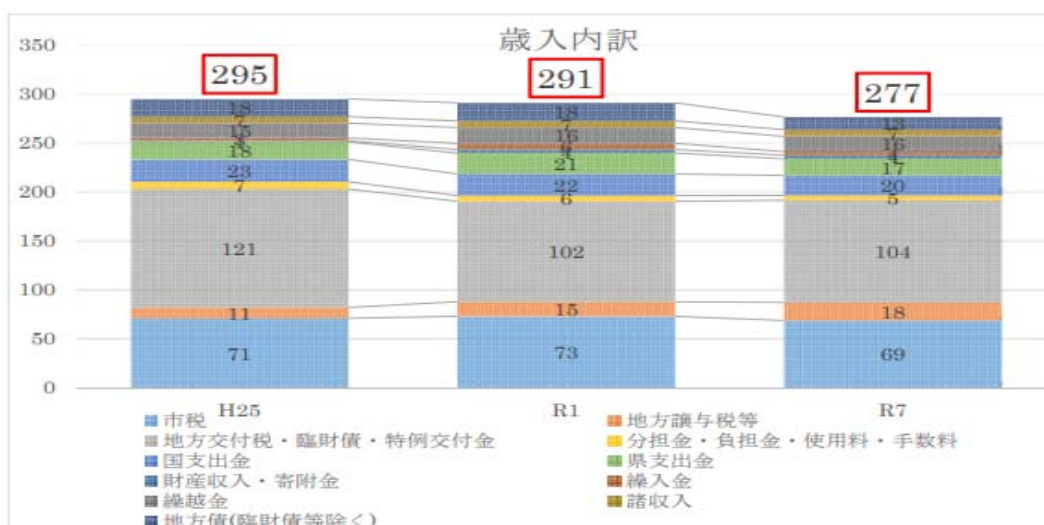


図 3.1-1 令和7年度の歳入推計内訳—歳入額の推移（普通会計）

出典：恵那市中・長期財政計画（令和2年9月改定）

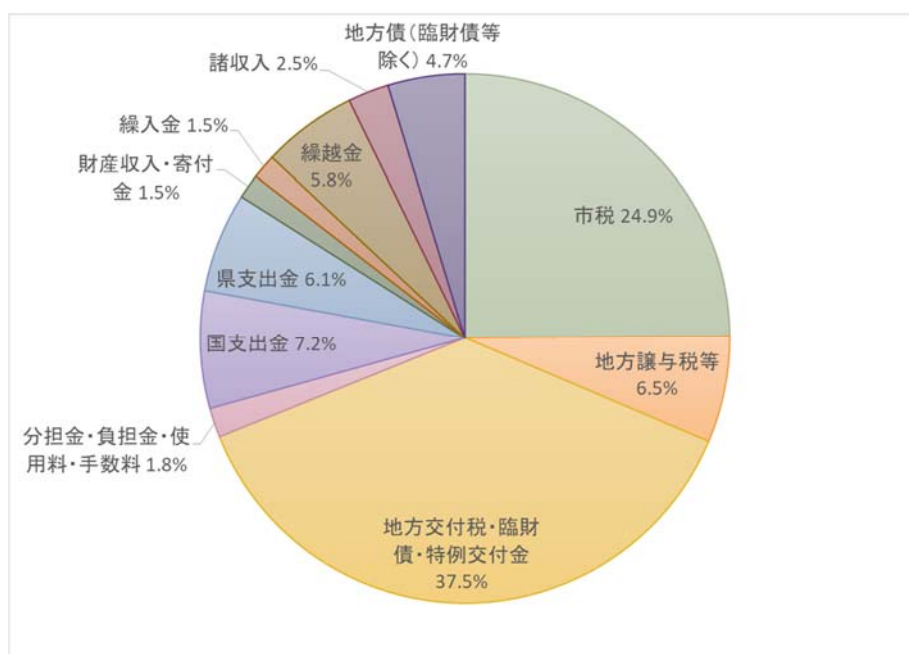


図 3.1-2 令和7年度の歳入推計内訳—歳入の構成比率

出典：恵那市中・長期財政計画（令和2年9月改定）

### 3.2. 歳出の予測

長期財政計画で令和7年度の普通会計の歳出推計額の内訳をみると、大きな割合を占めているのは人件費（18.0%）です。

令和7年度は、平成25年度と比較して扶助費、物件費、人件費、投資及び出資金貸付金、補助費等は増額するものの、その他の支出では減額となります。公共建築物やインフラ施設の整備に充てられる投資的経費は、平成25年度から令和7年度までに約10億円減額され、33億円となります。

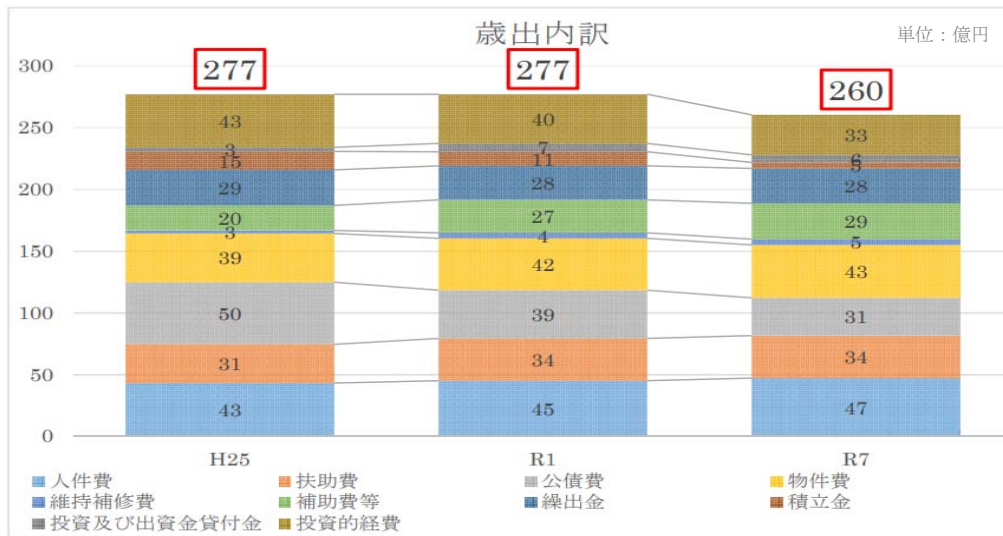


図 3.2-1 令和7年度の歳出推計内訳—歳出額の推移（普通会計）

出典：恵那市中・長期財政計画（令和2年9月改定）

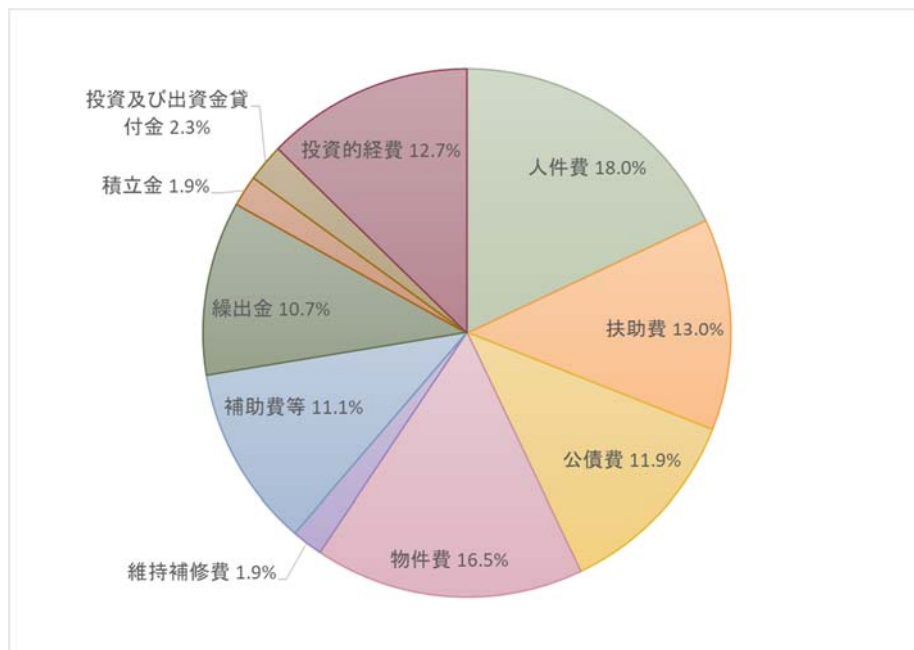


図 3.2-2 令和7年度の歳出推計内訳—歳出の推移（普通会計）

出典：恵那市中・長期財政計画（令和2年9月改定）



## 4. 公共施設等の保有状況

### 4.1. 公共建築物

恵那市における公共建築物の状況は、平成16年10月に1市5町村の市町村合併をしたことにより、庁舎や消防施設、小・中学校、公営住宅など多くの公共建築物を保有することとなりました。旧市町村の地域特性や行政需要が背景となり、多種多様な施設や類似した施設が存在し、スポーツ施設や文化施設など市民のレクリエーションや健康増進、文化振興のために設置された施設においても合併以前の状態で継続して配置されています。

令和元年度末時点で、本市の公共建築物の合計床面積は約36.7万㎡であり、市民一人当たりの施設床面積は7.41㎡で、全国平均（3.70㎡/人）の約2倍になります。

施設分類別で見ると、学校教育系施設が最も施設規模が大きく、全体の約30.1%を占めています。次に公営住宅（9.4%）、医療系施設（9.0%）、行政系施設（8.1%）となります。

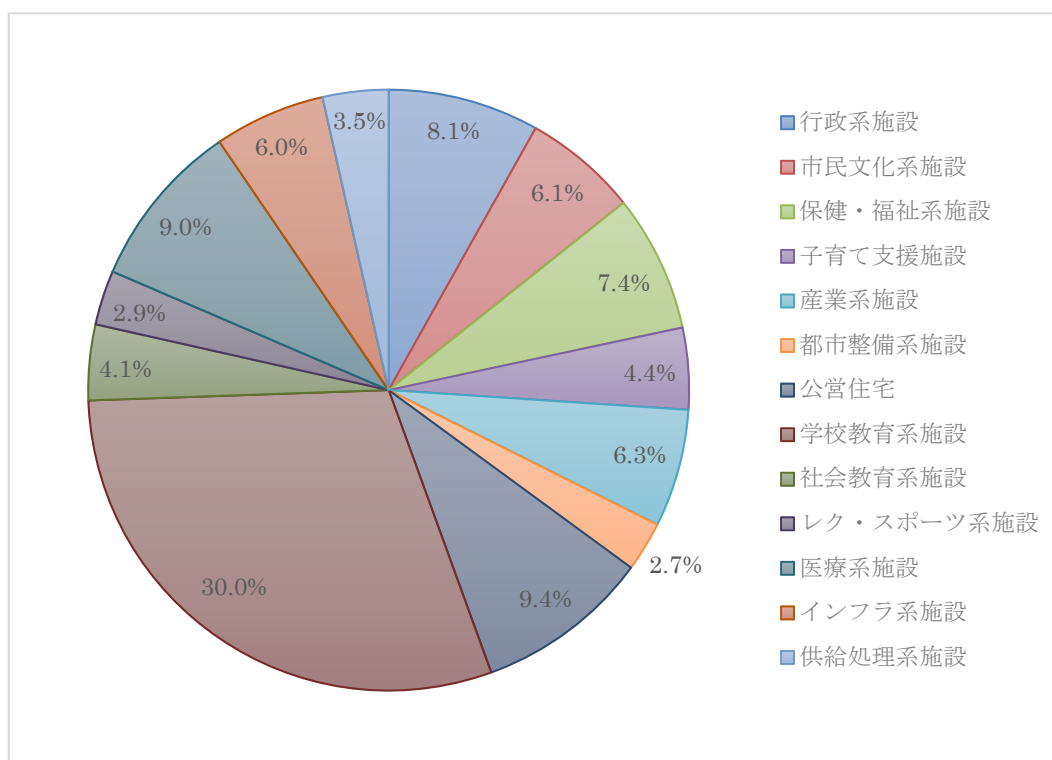


図4.4-1 公共建築物分類別延床面積

※全国平均値は、総務省の「令和元年度公共施設状況調」の公有財産延べ床面積を、総務省の「人口推計（令和2年4月1日現在）」で除する値

建築年代別にみると、建築年不明も含めて、築30年以上の施設が約41%、約15.2万㎡あり、老朽化対策（改修・建替え）の必要があります。老朽化対策が必要な施設のうちでは、学校教育系施設が7.0万㎡あり、約46%を占めています。

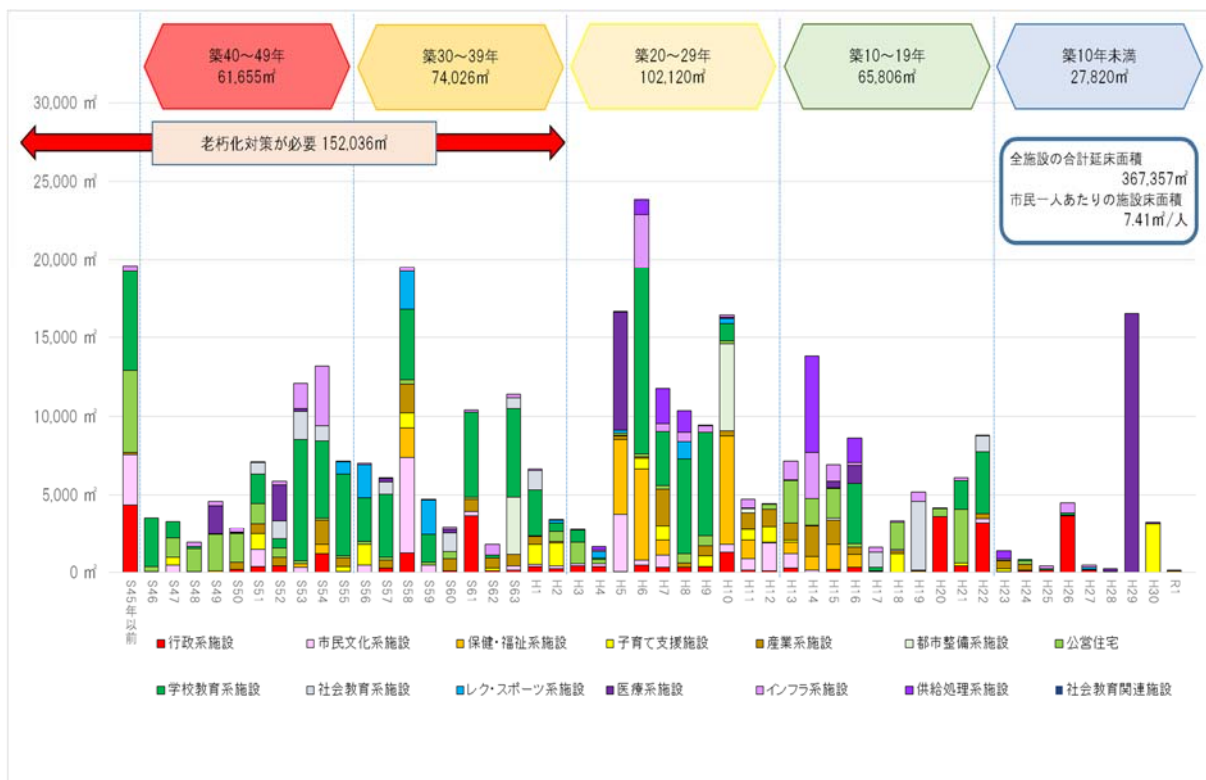


図 4.1-2 建築年度別公共建築物延床面積

(令和元年度末現在)

地区別にみると、旧恵那市地区で市全体の延床面積の約半分を占めています（市全体で約 36.7 万㎡、旧恵那市地区で約 20.0 万㎡）。

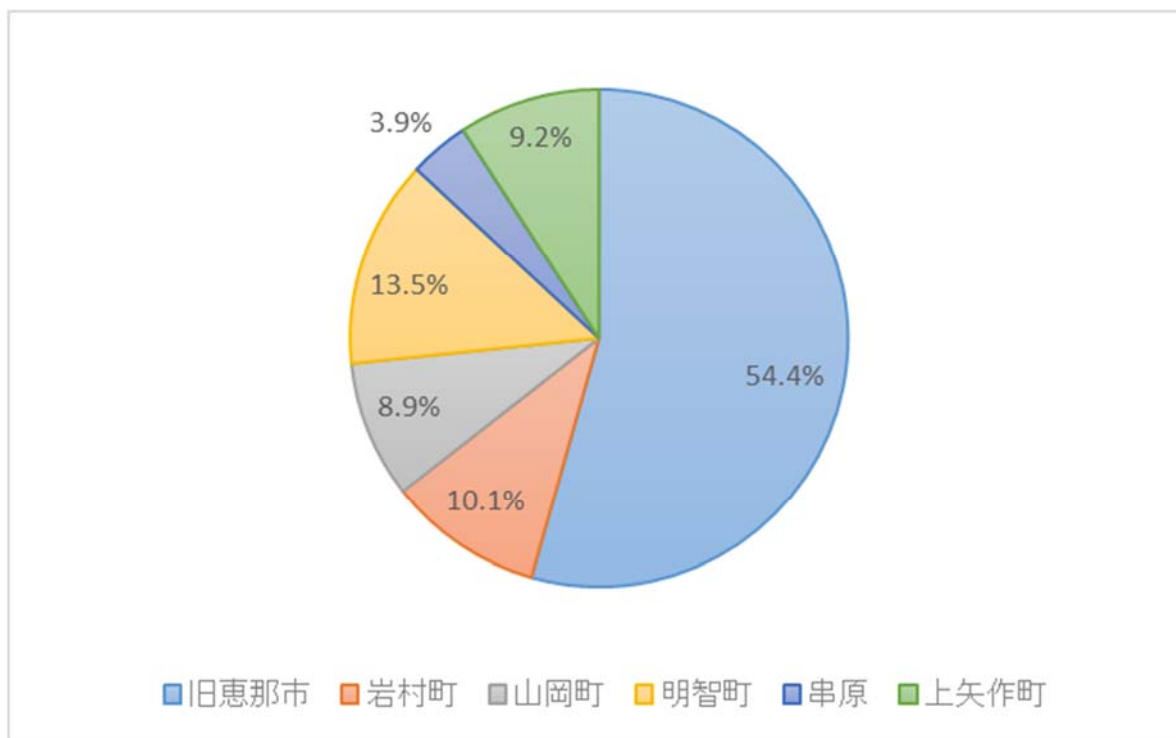


図 4.1-3 地区別延床面積

人口1人当たりの施設床面積を地区別で比較してみると、旧恵那市の地区より南部（恵南の旧町村）の地区の数値が大きい状況となります。

これは、人口の多寡にかかわらず各旧自治体で必要な施設が整備され、そのまま合併後の新市に引き継がれたためです。

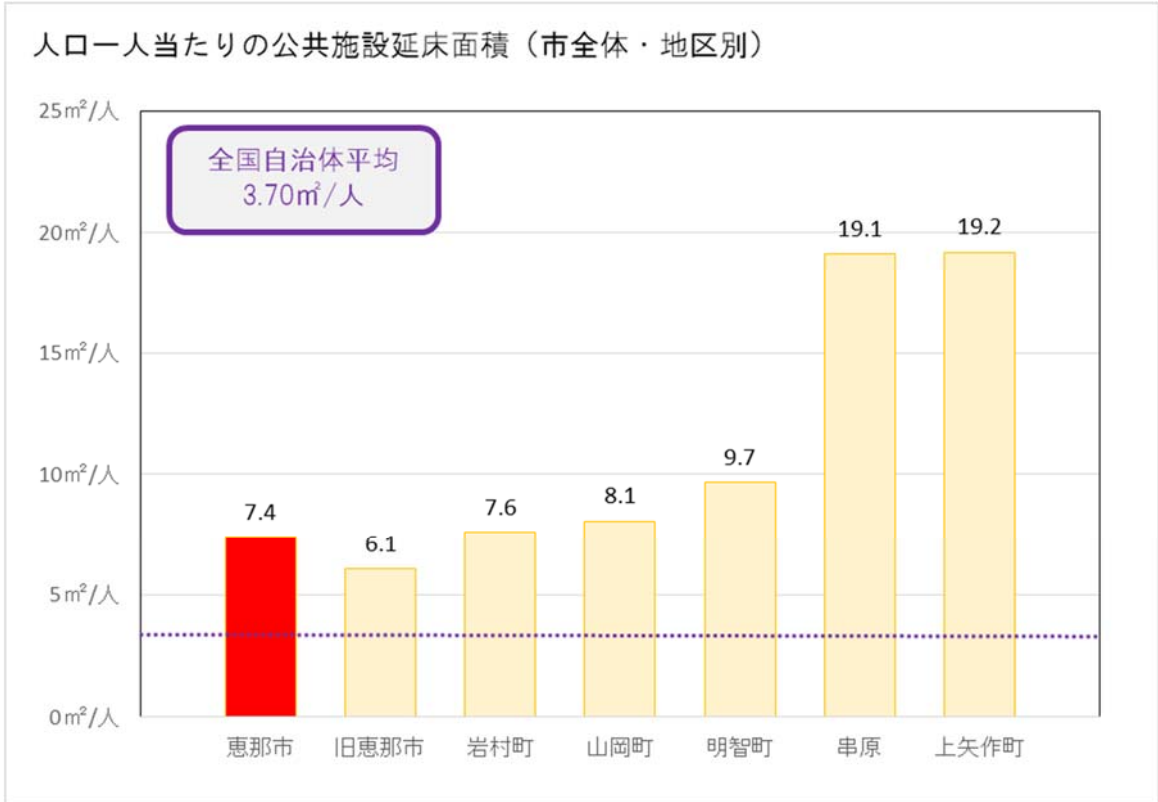


図 4.1-4 人口一人当たりの公共施設延床面積

人口：住民基本台帳（令和2年4月1日現在）

表 4.1-1 建物減価償却率の推移

年度	減価償却率
H27年度末	57.9%
H28年度末	60.0%
H29年度末	61.5%
H30年度末	62.0%
R元年度末	62.7%

表 4.1-2 過去に行った対策の実績

年度	施設名称	工事内容	金額	
			(百万円)	
H28年度	山岡振興事務所	食堂棟改修	2.3	
	養護老人ホーム 恵光園	空調設備改修工事	14.1	
	大洞団地集会所	下水接続工事	1.3	
	明智小学校	屋内運動場耐震化工事	3.5	
	上矢作小学校	屋内運動場耐震化工事	3.3	
	山岡小学校	屋内運動場耐震化工事	1.6	
	串原小学校	屋内運動場耐震化工事	3.2	
	明智中学校	屋内運動場耐震化工事	2.8	
	岩邑中学校	屋内運動場耐震化工事	2.1	
	上矢作中学校	屋内運動場耐震化工事	3.1	
	恵那学校給食センター	有圧換気扇フィルタ	2.1	
	中山道広重美術館	学習展示室スポット照明工事	1.3	
	串原コミュニティセンター・串原振興事務所	改修工事	135.4	
	三郷分団野井コミュニティ消防センター	浄化槽工事	2.3	
	田舎じまん館	場内動線改良工事（真空梱包）	1.1	
	アグリパーク恵那 管理棟	屋根改修工事	15.7	
	南部農業者トレーニングセンター	トイレ工事	1.0	
	岩村城趾蘭丸 管理棟	トイレ浄化槽工事	3.6	
	H29年度	恵那市役所	会議棟ピロティ屋根	4.1
		恵那市役所	4F会派控室空調設備更新工事	1.3
恵那市役所		第一、第二委員会室空調設備改修	2.5	
上矢作コミュニティセンター		屋根改修工事	8.0	
笠置コミュニティセンター		増築工事	68.1	
上矢作学童クラブ		電気設備・蓄電池・他	2.5	
武並学童クラブ		冷房・暖房設備・他	4.2	
恵那市福祉センター		1階女子トイレ改修	1.2	
岩邑いきがい会館		空調設備設置工事	1.3	
養護老人ホーム 恵光園		ナースコール設備改修工事	6.4	
介護老人保健施設 ひまわり		ナースコール設備改修工事	20.5	
えな斎苑		葬炉設備補修	3.1	
武並小学校屋内運動		技術室改修工事	2.5	
飯地小学校屋屋内運動		場耐震化工事	1.7	
恵那北小学校屋内運動		場耐震化工事	1.8	
大井小学校屋内運動		場耐震化工事	2.3	
大井第二小学校屋内運動		場耐震化工事	3.5	
長島小学校屋内運動		場耐震化工事	2.2	
東野郷土資料館		改修工事	3.1	
武並小学校屋内運動		電気設備・機械設備他	332.2	
恵那西中学校屋内運動		場耐震化工事	3.1	
恵那北中学校屋内運動		場耐震化工事	3.9	
中山道広重美術館		1階常設展示室スポット照明工事	2.5	
山岡B&G海洋センター		非構造部材耐震化工事他	22.2	
えなてらす		1階空調改修	3.0	
くしはら温泉周辺施設		建設工事他	244.5	

年度	施設名称	工事内容	金額
			(百万円)
H30年度	東野コミュニティセンター	改修工事（建物他）	45.1
	山岡コミュニティセンター	空調設備	1.2
	上矢作コミュニティセンター	空調設備	25.9
	東野学童クラブ	エアコン設備	1.2
	恵那市福祉センター	2階女子トイレ改修	1.0
	老人福祉施設 明日香苑	ナースコール設備改修工事	14.5
	恵那東中学校	渡り棟大規模改造他	368.1
	恵那市学校給食センター	空調設備設置工事	39.4
	城ヶ丘こども園	園舎工事他	34.4
	中山道広重美術館	2階企画展示室照明工事	2.4
	まきがね公園 体育館	大規模改修 建築工事他	179.8
	恵那市消防本部	消防指令台署所増設工事他	31.1
	大正ロマン館	高圧受電設備	1.9
	R元年度	恵那市共同福祉会館	便所改修工事
山岡コミュニティセンター		図書室空調機	1.2
長島学童保育所		児童用トイレ	4.0
三郷学童クラブ		電気設備他	2.1
岩村学童クラブ		エアコン設備	6.5
大井児童センター		遊戯室エアコン設備	1.4
特別養護老人ホーム 福寿苑		居室ルームエアコン整備	80.5
岩邑小学校		非構造部材耐震化他	15.1
恵那西中学校		駐輪場	8.3
山岡小学校 プール		汚物中継槽	4.3
中山道広重美術館		入退室・中央監視システム更新	5.3
恵那文化センター		天井改修工事	135.2
まきがね公園 テニスコート		夜間照明他	40.5
恵那市消防本部		駐車場照明取付工事	1.3
明智分団大田消防器具庫		改修工事（追加工事）	11.1
根の上高原保古の湖トイレ		改修工事	6.6
大正村駐車場		男子トイレ、女子トイレ	3.3
道の駅上矢作ラ・フォーレ福寿の里		改修工事	100.3
恵那峡トイレ		ひといき屋根改修	1.2
大正ロマン館		屋上改修	1.5
ささゆりの湯		温水循環型バルクユニット他	4.2
恵那山荘		空調・給湯系膨張タンク設置修繕	1.1
岩村マレットゴルフ場		休憩施設	3.5

## 4.2. インフラ施設

本市が所有するインフラ施設の、令和元年度末時点の総量を下表に示します。

表 4.2-1 恵那市が所有するインフラ施設

施設種別		総量	
道路		総延長	1,640,430m
		面積	7,605,943㎡
橋梁	709橋	総延長	8,089m
		面積	40,087㎡
上水道	管路	総延長	945,420m
下水道	管路	総延長	370,467m

### 4.2.1. 道路

本市には、市道、農道、林道を合わせて総延長 1,640,430m、道路面積 7,605,943 ㎡の道路があります。

市道は、国が管理する国道、県が管理する県道、隣接する近隣の市町村道と連携して道路網を形成しています。

道路の主たる役割は人と物の移動経路となる交通機能ですが、同時に街の形状の骨格であり、電気・ガス・水道など他のインフラ施設も道路上又は道路の地下でネットワークを形成しており、生活する上で欠かせない重要な施設です。

表 4.2-2 道路施設量の推移

道路		市道			農道	林道
		1級	2級	その他		
H28	延長 (m)	136,480	93,048	908,933	180,705	319,477
	面積 (㎡)	1,099,924	613,401	3,998,498	592,484	1,271,010
H29	延長 (m)	136,527	93,030	909,333	180,705	319,508
	面積 (㎡)	1,107,240	613,542	4,001,816	592,484	1,271,134
H30	延長 (m)	136,517	93,030	909,377	180,705	320,311
	面積 (㎡)	1,107,424	615,234	4,003,736	592,484	1,274,092
R元	延長 (m)	136,792	93,030	909,512	180,705	320,391
	面積 (㎡)	1,114,821	615,234	4,008,992	592,484	1,274,412

表 4.2-2-1 道路減価償却率の推移

年度	減価償却率
H27年度末	47.6%
H28年度末	48.7%
H29年度末	50.2%
H30年度末	51.3%
R元年度末	52.3%

## 4.2.2. 橋梁

令和元年度末時点の本市が管理する橋梁の総数は709橋であり、総延長は8,089mとなっています。

表 4.2-3 橋梁施設量の推移

橋梁		PC橋	RC橋	鋼橋	石橋	その他
H28	橋梁数（橋）	261	356	81	3	8
	延長（m）	3,400	2,270	2,338	8	73
	面積（㎡）	17,998	10,428	11,371	22	268
H29	橋梁数（橋）	261	356	81	3	8
	延長（m）	3,400	2,270	2,338	8	73
	面積（㎡）	17,998	10,428	11,371	22	268
H30	橋梁数（橋）	261	356	81	3	8
	延長（m）	3,400	2,270	2,338	8	73
	面積（㎡）	17,998	10,428	11,371	22	268
R元	橋梁数（橋）	261	356	81	3	8
	延長（m）	3,400	2,270	2,338	8	73
	面積（㎡）	17,998	10,428	11,371	22	268

表 4.2-3-1 橋梁減価償却率の推移

年度	減価償却率
H27年度末	75.2%
H28年度末	76.0%
H29年度末	76.8%
H30年度末	77.7%
R元年度末	78.5%

本市の橋梁は、建設年度別に建設量の変動が見られます。

建設年度別が明らかな橋梁 187 橋、総面積 19,414 m<sup>2</sup>について、図 4.2-1 で建設年度別にみると、昭和 40 年から昭和 49 年までの 10 年間に最初の建設ピークがあり（67 橋、6,677 m<sup>2</sup>、約 30%）、直後の昭和 50 年代の 10 年間では一転して減少しています（26 橋、2,559 m<sup>2</sup>、約 13%）。

橋梁の耐用年数を減価償却資産の耐用年数等に関する省令で定められた法定耐用年数である 60 年と設定すると、昭和 40 年代に建設された橋梁は、令和 7 年前後から集中的な更新時期を迎えることとなります。

また、耐用年数超過の橋梁が 7 橋、414 m<sup>2</sup>、建設年度不明の橋梁が 522 橋、20,673 m<sup>2</sup>あるため、これらの橋梁については老朽度の調査と安全対策が必要になります。

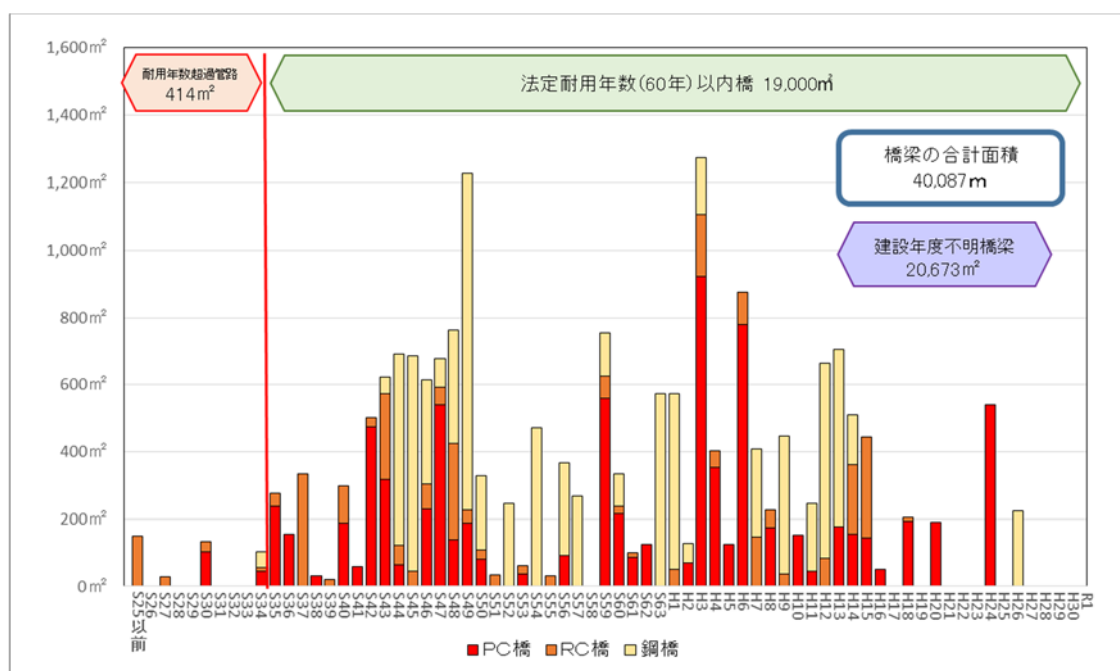


図 4.2-1 建設年度別構造別橋梁面積



### 4.2.3. 上水道

恵那市が保有する上水道管路の総延長は 945,420m あり、9 割以上を配水管が占めています。また、布設年度別に見ると、地方公営企業法施行規則で定められた配水管の法定耐用年数である 40 年を経過した管路が 179,920m あり、今後はこれらの管路の更新が必要になります。

表 4.2-3 上水道管路延長の推移

上水道		総延長	導水管	送水管	配水管
H28	管路延長 (m)	905,551	19,375	63,131	823,045
H29	管路延長 (m)	942,553	15,909	53,826	872,818
H30	管路延長 (m)	944,145	15,875	53,826	874,444
R元	管路延長 (m)	945,420	15,875	53,479	875,796

表 4.2-4-1 上水道減価償却率の推移

年度	減価償却率
H27年度末	45.7%
H28年度末	47.6%
H29年度末	49.9%
H30年度末	52.1%
R元年度末	54.3%

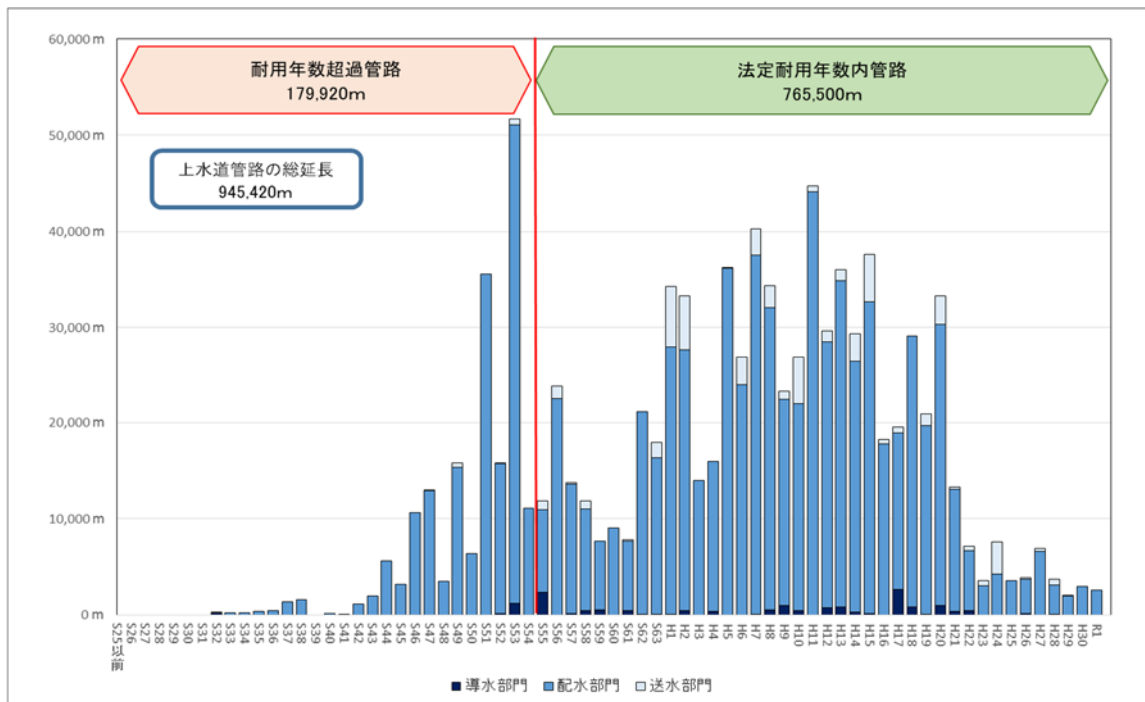


図 4.2-2 布設年度別上水道管路延長

#### 4.2.4. 下水道

本市が保有する下水道管路の総延長は、370,467mです。管路の構造では、塩ビ管が全体の9割程度を占めています。

国土交通省通知「下水道の改築について」で定められた標準耐用年数である50年を経過した管路はまだありません。

表 4.2-5 下水道管路延長内訳

下水道		総延長	コンクリート管	陶管	塩ビ管ほか
H28	管路延長 (m)	367,140	17,909	8,112	341,119
H29	管路延長 (m)	367,140	17,909	8,112	341,119
H30	管路延長 (m)	370,467	17,909	8,112	344,446
R元	管路延長 (m)	370,467	17,909	8,112	344,446

表 4.2-5-1 下水道減価償却率の推移

年度	減価償却率
H27年度末	37.6%
H28年度末	39.5%
H29年度末	41.3%
H30年度末	42.8%
R元年度末	44.7%

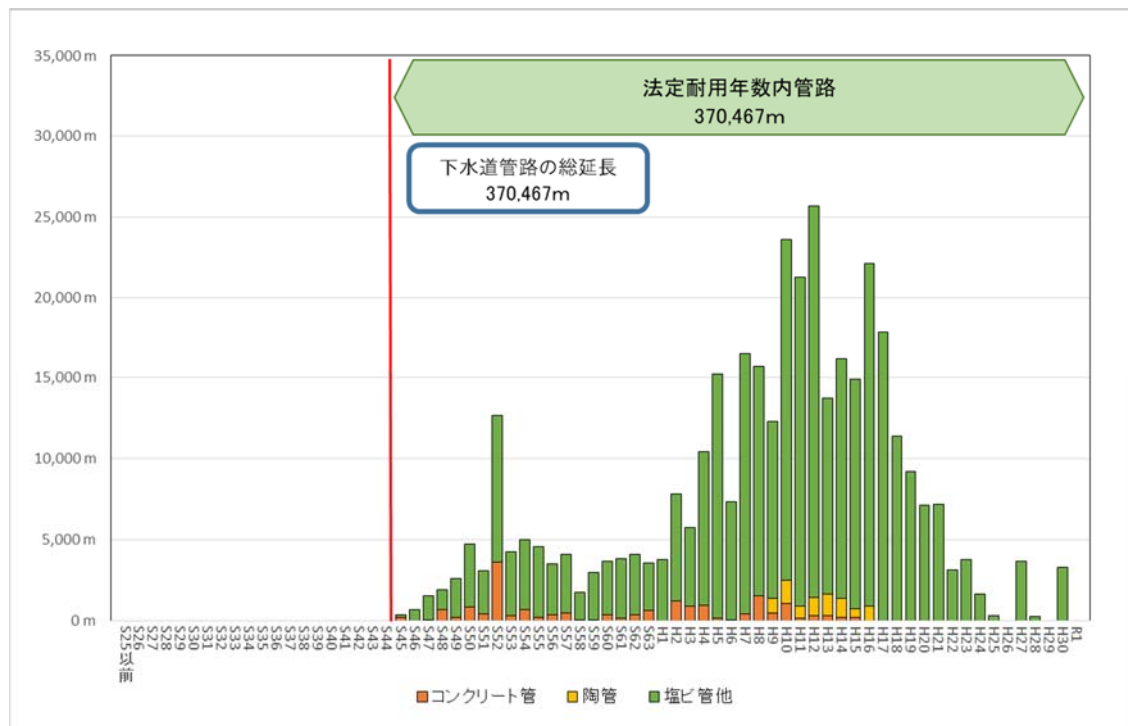


図 4.2-3 布設年度別下水道管路延長

---

### 4.3. 地区別公共施設配置状況

	庁舎	消防署・消防団	集会所	文化センター ・文化ホール	その他文化施設	社会福祉施設	高齢福祉施設	保健センター	こども園	児童福祉施設	農業施設	林業施設	商工施設	観光施設			
大井・長島・東野エリア	大井町	岡瀬沢消防器具庫	恵那市市長の家		中山道広重美術館 中山道ひし屋資料館 明治天皇大井行在所	恵那市福祉センター	恵光園 デイサービスセンター恵愛 老人福祉センター		城ヶ丘こども園 大井こども園	にじの家 大井児童センター 小鳩児童遊園 病児保育所				恵那駅西駐車場 タウンプラザ恵那 恵那映ビクターセンター			
		大井宿コミュニティ消防センター 大井第3コミュニティ消防センター															
	長島町	恵那市役所 恵那市教育委員会	恵那市防災センター 恵那市消防本部・恵那消防署 中野コミュニティ消防センター 正家消防器具庫 永田ミニコミュニティ消防センター 千田ミニコミュニティ消防センター 本郷消防器具庫	共同福祉会館 中野会館 中野自治会館	恵那文化センター				恵那市保健センター	長島こども園 やまびここども園 二葉こども園 おさしまこども園	中野児童センター こども元気プラザ 正家こども児童遊園 中野児童遊園	アグリパーク恵那総合管理センター 小沢ため池					
		東野	東野コミュニティ消防センター 小野川消防器具庫 天王前消防器具庫			おおわご遺跡資料館				東野こども園						国民宿舎恵那山庄	
			三郷町	三郷コミュニティ消防センター 野井ミニコミュニティ消防センター 椋実コミュニティ消防センター 竹折コミュニティ消防センター 武並コミュニティ消防センター 美濃消防器具庫 沖相消防器具庫 山尻ミニコミュニティ消防センター					明日香苑(特養・ショートステイ) 明日香苑(デイサービス) 明日香苑(ケアハウス)		みさとこども園		アグリパーク恵那ふれあい広場 南部農業者トレーニングセンター			道の駅 らっせいみさと	
			武並町	武並コミュニティ消防センター 美濃消防器具庫 沖相消防器具庫 山尻ミニコミュニティ消防センター							武並こども園					武並駅前自転車駐車場	
			笠置町	笠置振興事務所 毛呂窪ミニコミュニティ消防センター 笠置コミュニティ消防センター 姫栗コミュニティ消防センター 河合ミニコミュニティ消防センター 野瀬ミニコミュニティ消防センター 中野方コミュニティ消防センター 町切ミニコミュニティ消防センター 中野方分遣所 飯地ミニコミュニティ消防センター 杉の沢消防器具庫 沢尻ミニコミュニティ消防センター 西山消防器具庫									田園空間ビジターセンター				
		中野方町								中野方こども園					不動の滝農産物直売所		
	飯地町								飯地こども園		してこぶしの里悠楽館						
	岩村・上矢作エリア	岩村町	旧岩村振興事務所 岩村消防署 本町消防器具庫 大通寺消防器具庫 富田消防器具庫 飯羽間消防器具庫	飯映会館 ふるさと喜田会館 上町まちなか交流館		歴史資料館 民俗資料館 岩村城藩主邸御殿茶室 木村邸資料館 工芸の館土佐屋 江戸城下町の館勝川家 いわむら美術の館 旧石橋家住宅 岩村城山城址公園 岩村藩鉄砲鍛冶加納家	岩村福祉センター	岩色いきがい会館 岩村福祉センター(デイサービス)	岩村保健センター	岩村こども園						岩村駅前自転車駐車場 地域特産物直売所 まちなみふれあいの館	
上矢作町			岩村消防署上矢作分署 横道大門消防器具庫 横道平井消防器具庫 遠原消防器具庫 小笠原消防器具庫 鳥消防器具庫 飯田消防器具庫 本郷消防器具庫 漆原消防器具庫 下消防器具庫 小田消防器具庫 上矢作分団第1部消防器具庫 上矢作分団第2部本郷消防器具庫 上矢作分団第3部消防器具庫					福寿苑(特養) 福寿苑(ショートステイ) 福寿苑(デイサービス) 寿限無の里	総合保健福祉センター	上矢作こども園		大館牧場(休牧中) 基幹集落センター 福寿の里ふれあいセンター	林業センター	上矢作共同作業所	道の駅 ラフォーレ福寿の里 地域資源販路拡大施設 福寿の里モンゴル村 コテージかわせみ 越沢コテージ		
			山岡町	山岡振興事務所 山岡CATV放送センター	農村環境改善センター 向山会館		郷土史料館	山岡健康増進センター	デイサービスセンターゆとり ショートステイほのぼの荘 恵南デイサービスセンター		山岡こども園	おひさま 山岡学童保育所	兼平防災ダム 田沢防災ダム コテージ石楠花 山岡花・野菜育苗施設 山岡農村婦人の家			山岡駅前自転車駐車場 花白駅前自転車駐車場 小里川ダム右岸広場 道の駅 おほあちやん市 陶業文化センター 陶業ギャラリー ヘルシーハウス山岡 特産品展示施設	
			山岡・明智・串原エリア	明智振興事務所	明智消防署 市場器具庫 東方コミュニティ消防センター 門野消防器具庫 野志コミュニティ消防センター 新町器具庫 大泉消防器具庫 吉良見コミュニティ消防センター 大田コミュニティ消防センター 土田消防器具庫 阿妻消防器具庫 横通器具庫 明智分団第1部消防器具庫	生活改善センター ふれあい会館吉良見 横通集会所	明智かえでホール 明智文化センター	市指定文化財旧三宅家	明智福祉センター 明智ひとつばたご	回想法センター ひまわり 明智福祉センター(デイサービス)	明智保健センター	明智こども園 吉田こども園					大正村明智の森キャンプ場 日本大正村資料館 天久資料館 大正おもちゃ資料館 大正ロマン館 大正時代館 大正の館 絵画館 ギャラリーみたかや 日本大正村役場 華風庵 おんさい工房 大正村コテージこもれび 大正村広場 明智駅前プラザ
		串原		串原振興事務所 串原ケーブルテレビ放送センター	森上消防器具庫 相定消防器具庫 開羅消防器具庫 川ヶ渡消防器具庫 特徳消防器具庫 木根消防器具庫 大平消防器具庫 松本消防器具庫 中沢消防器具庫 大野消防器具庫		サンホールくしはら・振興事務所・串原コミュニティセンター	郷土館	串原福祉センター 串原福祉センター(デイサービス)		串原こども園		健康管理センター 田舎しまん館 朝市広場みちくさ				奥矢作レクリエーションセンター くしはら温泉ささゆりの湯 コテージふるさと チャレンジハウス創手味亭

※平成28年3月に策定した公共施設再配計画での施設種別となっています。  
※各地区で同色施設が複合施設となります。  
※見え消しの施設は移譲、用途廃止施設となります。  
※令和4年1月1日現在

	都市公園	その他公園	公営住宅	小学校・中学校	学校給食センター	教職員住宅	コミュニティセンター 市民会館・図書館	スポーツ施設	医療施設	上水道施設	下水道施設	環境衛生施設	墓地
大井・長島・東野エリア	大井町	中央公園 学頭公園 中山道大井宿広場	舟山住宅 丸池住宅 鏡山住宅 舟山住宅	大井小学校 大井第二小学校 恵那東中学校	恵那市学校給食センター	原教職員住宅			市立恵那病院		河鹿橋中継ポンプ場 恵那市浄化センター アクアパーク恵那峡		
	長島町	中野公園 うとう公園 マロニエ公園 ほりた公園 まきもと公園 ふれあいひろば 阿木川公園 神田公園 大崎公園 中菅根公園 道場外公園	大洞住宅	長島小学校 恵那北小学校 恵那西中学校			市民会館 中央図書館 市民会館(多目的施設)	まきがね公園体育館 まきがね公園野球場 まきがね公園多目的グラウンド まきがね公園テニスコート まきがね公園弓道場 まきがね西グラウンド まきがね西体育館		大崎浄水場	千田川クリーンセンター	エコセンター恵那 リサイクルセンター ふれあいエコプラザ	
	東野			東野小学校			東野コミュニティセンター・振興事務所	東野運動広場		小野川浄水場	東野クリーンセンター	えな斎苑	
三郷・武並エリア	三郷町			三郷小学校		三郷教職員住宅	三郷コミュニティセンター・振興事務所		三郷診療所				
	武並町			武並小学校			武並コミュニティセンター・振興事務所				竹折浄化センター	藤花苑	
笠置・中野方・飯地エリア	笠置町			恵那北中学校			笠置コミュニティセンター・振興事務所	毛呂窪グラウンド 毛呂窪体育館		毛呂窪浄水場		一般廃棄物最終処分場 一般廃棄物最終処分場(次期処分場)	
	中野方町			中野方小学校		中野方教職員住宅	中野方コミュニティセンター・振興事務所	中野方グラウンド		中野方浄水場			
	飯地町		沖田団地	飯地小学校		飯地校長住宅	飯地コミュニティセンター・振興事務所		飯地診療所	飯地浄水場			
岩村・上矢作エリア	岩村町		水晶住宅 八本木住宅 下本郷住宅 緑ヶ丘住宅 高松住宅 楓ヶ平住宅 殿平住宅 大根洞第2住宅	岩色小学校 岩色中学校	岩村学校給食センター	大將陣教職員住宅	岩村コミュニティセンター・振興事務所	岩村グラウンド	岩村診療所	岩村浄水場 飯羽浄水場 富田浄水場	岩村浄化センター 富田浄化センター 飯羽間浄化センター	丸山共同墓地	
	上矢作町	福寿の里河川公園 農村公園	末広住宅 川原島住宅 川原島若者住宅 平岩若者住宅 平井住宅 寺下住宅	上矢作小学校 上矢作中学校		松下教職員住宅	上矢作コミュニティセンター・振興事務所	上矢作体育館 上矢作グラウンド 上矢作弓道場 上矢作プール 上矢作テニスコート	上矢作病院 上矢作歯科診療所	上矢作浄水場 鳥浄水場 漆原浄水場 下原浄水場 宇連浄水場 木の美浄水場	上矢作浄化センター 下・小田子浄化センター		
山岡・明智・串原エリア	山岡町	森林伝統文化体験交流施設 ネイチャーセンター イワクラ公園	荒木団地 新原団地 東原団地 新中田団地 新中田簡平団地 掛地団地 姫口団地 大正幸団地 間洞団地A 間洞団地B 田沢団地 中嶋団地 山崎団地 旧交番住宅 旧新原団地 原沼保津駐車場	山岡小学校 山岡中学校	山岡学校給食センター	間洞教職員住宅	山岡コミュニティセンター	山岡グラウンド 山岡テニスコート 山岡弓道場 山岡マレットゴルフ場 山岡B&G海洋センター	山岡診療所	兼平浄水場 下手向浄水場 中田浄水場 西原浄水場 笹平浄水場 久保原浄水場		恵南一般廃棄物最終処分場 (埋め立て終了)	
	明智町	大正村明智の森	滝坂住宅 滝坂ハイツ 滝坂ハイツ21 法明住宅 片平住宅 大栗住宅 矢伏住宅 小畑住宅 新井住宅 友愛タウン東山 東山住宅	明智小学校 明智中学校 吉田小学校	明智学校給食センター	明智教職員住宅	明智コミュニティセンター	明智グラウンド 明智弓道場 明智B&G海洋センター 明智武道館		石原田浄水場 吉良見浄水場 矢語浄水場 静波浄水場 横通浄水場 柏尾浄水場	明智浄化センター 門野浄化センター	あおぞら 恵南衛生センター(旧) 恵南衛生センター	両家墓地 徳間墓地 第1・第2阿弥陀ヶ入墓地 荒井墓地 長楽寺墓地 正住地墓地 法明墓地
串原		串原農村公園 木根農村公園	木根団地 松林団地 串原ささゆり住宅	串原小・中学校			串原コミュニティセンター	串原弓道場 くしはら温泉軽スポーツ施設	串原診療所	戸中浄水場 中沢浄水場 岩倉浄水場 関瀬浄水場			

※平成28年:※平成28年3月に策定した公共施設再配計画での施設種別となっています。  
※各地区で(※各地区で)同色施設が複合施設となります。  
※見え消しの※見え消しの施設は移譲、用途廃止施設となります。  
※令和4年1※令和4年1月1日現在